



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ZUU 上場取引所 東  
コード番号 4387 URL https://zuu.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 富田 和成  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 永山 忠義 TEL 03-4405-6102  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,160	6.4	△96	—	△42	—	△224	—
2024年3月期第3四半期	2,030	△17.6	△76	—	△75	—	△100	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 295百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 △112百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△47.29	—
2024年3月期第3四半期	△21.24	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,749	6,549	8.4
2024年3月期	9,329	4,921	13.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 982百万円 2024年3月期 1,213百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,908	0.3	220	91.3	228	80.7	6	—	1.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	4,749,860株	2024年3月期	4,749,860株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	224株	2024年3月期	224株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	4,749,636株	2024年3月期3Q	4,749,636株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、物価の高騰は先行きが見えてきており、年末需要も堅調で、インバウンド需要の増加、サービス・消費財への消費傾向が改善するなど景気は緩やかに回復基調にあります。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、株式会社電通発表の『2022年 日本の広告費』（2023年2月24日発表）によると、社会のデジタル化を背景に、好調な「インターネット広告費」の成長に市場全体が支えられ、日本の総広告費は前年比104.4%増の7.1兆円となり過去最高となりました。インターネット広告費は、継続的に高い成長率を維持しており、3兆円を超え広告市場全体の成長を後押ししております。

このような環境の中、当社グループはお客様や従業員の健康・安全を確保するとともに、経済を活性化させていくため、リモートワーク頻度の見直し、社内イベントのリアル開催等にも取り組んでいくとともに、「機会格差を解消し、持続的に挑戦できる世界へ」というパーパスの下、「ZUU online」等の自社メディアのユーザー層の拡大、及び他有力メディアとの連携、並びに金融トランザクションの拡大による提供サービス・商品ラインナップの強化やコンサルティング・サービスの受注効率の向上を目指しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,160,012千円（前年同四半期比6.4%増）、営業損失は96,454千円（前年同四半期は営業損失△76,283千円）、経常損失は42,358千円（前年同四半期は経常損失△75,105千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は224,627千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失△100,872千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （フィンテック・プラットフォーム事業）

2024年11月、12月に実装された検索エンジンのアルゴリズム変更の影響により、訪問ユーザー数が想定していた程伸びず、送客事業は伸び悩みました。その結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高794,276千円（前年同四半期比34.1%減）、営業損失は38,932千円（前年同四半期は営業損失4,674千円）となりました。なお、送客事業は既に発表しております通り、当事業の一部を会社分割により新設子会社に承継を行い、当該新設子会社の株式の一部を2025年1月1日に譲渡したため、第4四半期から関連会社となる予定です。

#### （フィンテック・トランザクション事業）

ZUU Funders株式会社や株式会社ユニコーンによる新規ファンド組成が継続し、融資型クラウド・ファンディングも順調に成立案件が続いております。また株式会社ZUU Wealth Managementが主となり金融商品仲介業及び保険代理業が順調な伸びを示しました。PDCA関連サービス（注）については勉強会によるリード獲得等により新規受注件数が伸び、前年同期比で大きく伸長しました。その結果、売上高は1,365,736千円（前年同四半期比65.5%増）、営業損失は57,521千円（前年同四半期は営業損失71,608千円）となりました。

なお、当社グループが運営するファンドが保有する外貨建て資産について、期末為替レートによる評価替えを行ったことにより、為替差益を営業外収益に55,190千円計上しております。

当社グループが運営するファンドが保有する投資有価証券の一部について、売却を進めたことにより、投資有価証券売却益330,696千円を特別利益に計上しております（うち、150,744千円は2025年3月期第2四半期連結累計期間において計上しております）。

当社グループが運営するファンドが得た収益のうち、組合員へ分配する利益について匿名組合損益分配額として233,944千円を計上しております（うち、150,534千円は2025年3月期第2四半期連結累計期間において計上しております）。この匿名組合損益分配額は、匿名組合損益分配前税金等調整前当期純利益から控除します。

（注）：当社のPDCAノウハウを活用した組織マネジメントSaaSサービス「PDCA Cloud」およびPDCAノウハウによるコンサルティングサービス「PDCA Engineering」等をSMB中心に提供しております。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は6,402,655千円となり、前連結会計年度末に比べ906,875千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が626,225千円、営業貸付金が169,990千円増加した一方で、売掛金が74,894千円減少したことによるものであります。固定資産は5,346,572千円となり、前連結会計年度末に比べ1,512,816千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が1,354,727千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、11,749,227千円となり、前連結会計年度末に比べ2,419,691千円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,083,237千円となり、前連結会計年度末に比べ871,778千円増加いたしました。これは主にその他が771,094千円増加したことによるものであります。固定負債は116,521千円となり、前連結会計年度末に比べ80,245千円減少いたしました。これは主に長期借入金が67,728千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,199,758千円となり、前連結会計年度末に比べ791,533千円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は6,549,468千円となり、前連結会計年度末に比べ1,628,158千円増加いたしました。これは主に非支配株主持分が1,856,848千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純損失224,627千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は8.4%（前連結会計年度末は13.0%）となりました

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月7日公表の業績予想に修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,720,320	2,346,545
売掛金	300,165	225,271
仕掛品	1,543	856
営業貸付金	3,204,000	3,373,990
預け金	117,663	186,956
その他	157,159	274,108
貸倒引当金	△5,072	△5,072
流動資産合計	5,495,780	6,402,655
固定資産		
有形固定資産	42,833	71,212
無形固定資産		
のれん	85,164	68,131
その他	55	45
無形固定資産合計	85,220	68,176
投資その他の資産		
投資有価証券	3,581,764	4,936,491
敷金及び保証金	80,800	89,889
繰延税金資産	41,697	179,362
その他	1,440	1,440
投資その他の資産合計	3,705,703	5,207,183
固定資産合計	3,833,756	5,346,572
資産合計	9,329,536	11,749,227
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	55,805	65,997
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	93,192	93,192
未払金	240,486	315,820
未払法人税等	99,465	50,966
匿名組合出資預り金	3,514,000	3,403,990
顧客預り金	81,654	45,090
株主優待引当金	7,261	4,861
資産除去債務	—	12,632
その他	119,592	890,686
流動負債合計	4,211,459	5,083,237
固定負債		
資産除去債務	28,152	15,423
長期借入金	167,284	99,556
繰延税金負債	1,329	1,542
固定負債合計	196,766	116,521
負債合計	4,408,225	5,199,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	879,556	879,556
資本剰余金	887,054	880,433
利益剰余金	△549,384	△774,012
自己株式	△445	△445
株主資本合計	1,216,781	985,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,513	2,916
為替換算調整勘定	△6,044	△5,696
その他の包括利益累計額合計	△3,531	△2,780
新株予約権	81,917	83,725
非支配株主持分	3,626,143	5,482,992
純資産合計	4,921,310	6,549,468
負債純資産合計	9,329,536	11,749,227

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,030,861	2,160,012
売上原価	746,771	704,021
売上総利益	1,284,090	1,455,990
販売費及び一般管理費	1,360,373	1,552,445
営業損失(△)	△76,283	△96,454
営業外収益		
受取利息	10	1,870
為替差益	—	55,190
助成金収入	3,200	—
その他	103	252
営業外収益合計	3,313	57,314
営業外費用		
支払利息	1,556	2,314
為替差損	16	—
支払手数料	525	902
その他	37	2
営業外費用合計	2,136	3,218
経常損失(△)	△75,105	△42,358
特別利益		
固定資産売却益	—	2,260
投資有価証券売却益	—	330,696
新株予約権戻入益	9,986	2,213
特別利益合計	9,986	335,169
特別損失		
投資有価証券評価損	—	187,050
固定資産除却損	—	23
特別損失合計	—	187,073
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は 純損失(△)	△65,119	105,737
匿名組合損益分配額	41,708	233,944
税金等調整前四半期純損失(△)	△106,828	△128,207
法人税、住民税及び事業税	4,720	△51,770
法人税等合計	4,720	△51,770
四半期純損失(△)	△111,548	△76,436
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	△10,675	148,191
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△100,872	△224,627



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△111,548	△76,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	371,715
為替換算調整勘定	△1,430	348
その他の包括利益合計	△1,430	372,064
四半期包括利益	△112,978	295,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△102,303	△223,877
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,675	519,504

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及びのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	11,605千円	28,696千円
のれんの償却額	17,032千円	17,032千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	フィンテック・ プラットフォーム	フィンテック・ トランザクション	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	1,205,858	825,003	2,030,861	-	2,030,861
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	450	300	750	△750	-
計	1,206,308	825,303	2,031,611	△750	2,030,861
セグメント損失 (△)	△4,674	△71,608	△76,283	-	△76,283

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	フィンテック・ プラットフォーム	フィンテック・ トランザクション	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	794,276	1,365,736	2,160,012	-	2,160,012
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	-
計	794,276	1,365,736	2,160,012	-	2,160,012
セグメント損失 (△)	△38,932	△57,521	△96,454	-	△96,454

(注) 1. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

1. 会社分割（簡易吸収分割）による事業承継、合弁会社の設立について

当社は2024年11月14日の臨時取締役会において、送客メディアの開発・運営に関する事業を行う子会社を設立（以下、「新設子会社」といいます。）し、株式会社FUNDiT（東京都港区、代表取締役：廣瀬 寛、以下「FUNDiT」といいます。）と株式会社Macbee Planet（東京都渋谷区、代表取締役社長：千葉 知裕、以下「Macbee Planet」といいます。）に対して新設子会社の株式を譲渡することを決議し、2025年1月1日において一連の取引を完了いたしました。

(1) 背景及び目的

当社では、「機会格差を解消し、持続的に挑戦できる世界へ」をパーパスに掲げ、フィンテック・プラットフォーム事業、フィンテック・トランザクション事業を中心に、個人・法人向けの資産形成に係るサービスを提供しています。本事業は、フィンテック・プラットフォーム事業の一部事業であり、2021年3月期第1四半期に立ち上げた事業です。本事業の中心である送客メディア『NET MONEY』は、ターゲットとする金融関連検索ワード経由での月間訪問者数は最大157万UU（重複ユーザーは含まない、月に検索経由でメディアに流入するユーザー数）を記録するなど、2020年のサービス提供開始時から順調にユーザー数を拡大し、60万件以上の証券口座の開設申し込み、70万以上のクレジットカードの新規発行など、ユーザーが銀行や証券会社の口座開設、クレジットカードの新規カード発行等の際に参考となる情報を提供し、ユーザーの資産形成を支援して参りました。

当社とFUNDiT、Macbee Planetは、今後、当社の送客メディア事業にFUNDiTの事業開発・運営力、Macbee Planetのデータを利活用した広告成果改善等を掛け合わせ、3社の強みを活かし、送客事業の成長に取り組んでまいります。

(2) 子会社の設立

当社は、FUNDiT、Macbee Planetとの合弁形態への移行を前提に子会社を設立いたしました。

新設子会社の概要（設立時点）

(1) 商号	株式会社NET MONEY
(2) 所在地	東京都港区一丁目3番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 樋口 拓郎
(4) 事業内容	送客メディア事業の開発・運営
(5) 資本金	1万円
(6) 設立年月日	2024年11月13日
(7) 決算期	9月30日
(8) 出資比率	当社100%

(3) 会社分割

当社は、新設子会社に対して、2025年1月1日において、本事業を会社分割（簡易吸収分割）により承継を行いました。

本会社分割の当事会社の概要

	分割会社／当社 (2024年3月31日時点)	承継会社／新設子会社 (2024年11月14日時点)
(1) 名称	株式会社ZUU	株式会社NET MONEY
(2) 所在地	東京都目黒区青葉台三丁目1番19号 青葉台石橋ビル8階	東京都港区麻布台一丁目3番1号 麻布台ヒルズ森JPタワー46階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 富田 和成	代表取締役 樋口 拓郎
(4) 事業内容	フィンテック・プラットフォーム事業、フィンテック・トランザクション事業の提供	送客メディア事業の開発・運営
(5) 資本金	879百万円	1万円
(6) 設立年月日	2013年4月2日	2024年11月13日
(7) 発行済株式数	4,749,860株	1株
(8) 決算期	3月31日	9月30日
(9) 大株主及び持分比率	富田 和成 55.88% 吉岡 裕之 7.39%	当社 100%

(4) 株式譲渡の概要

(1) 譲渡先	株式会社FUNDiT	株式会社Macbee Planet
(2) 譲渡前の所有株式数	0株	0株
(3) 譲渡後の所有株式数	6,700株	300株
(4) 譲渡価額	736.8百万円	32.9百万円

(5) 譲渡後の合弁会社の概要

(1) 名称	株式会社NET MONEY
(2) 所在地	東京都港区六本木
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 廣瀬 寛
(4) 事業内容	送客メディア事業の開発・運営
(5) 資本金	1万円
(6) 設立年月日	2024年11月13日
(7) 決算期	9月30日
(8) 出資比率	(本譲渡前) 当社100% (本譲渡後) 当社30%、FUNDiT67%、Macbee Planet3%

(6) 合弁会社化の日程

取締役会決議 (当社)	2024年11月14日
最終契約の締結日	2024年11月14日
本会社分割及び株式譲渡の実行日	2025年1月1日